

森林を生かし、森林を活かす。



南ひだ森林組合
Minamihida Forest Owner's Association



森林を生きし、 森林を活かす。

森林は私たちの生活に多くの恵みを与えてくれます。

木材は建築用材として使われる他に、紙になるパルプ用材、エネルギーとなるバイオマス用材など、私たちの生活と切っても切れない関係です。

また、森林環境は、国土保全、治山治水、水源涵養、環境林等としての役割を持ち、近年問題視されている地球温暖化、気候変動への影響などの対応として、健全な森林環境づくりが必要となります。

また、森林所有者にとっては木材を活用することで経済の循環に大きく寄与することができます。

この大切な森林を守り、育てることが私達南ひだ森林組合の使命であると考えています。



南ひだ森林組合で 働くこととは

南ひだ森林組合では、地域の森林林業と森林環境を守って行く為に、主に民有林を中心とした森林整備事業や森林生産事業を行っています。山の手入れをすることや、育った木を伐採し、新たに植林・育林して山を再生させたり、循環させることが下呂市の自然環境の保全につながると共に、地域経済の活性化につながっています。

下呂市の森林総面積は、78,277haで総土地面積に占める森林率は92.1%です。南ひだ森林組合の職員になると言うことは、下呂市の一歩の資産である森林の活用を促すという大きな事業の担い手になるということです。

南ひだ森林組合の 事業概要

国や県が実施する森林整備補助事業を利用し、団地形成した森林で森林経営計画を作成し、搬出間伐・保育間伐を中心とした事業に取り組んでいます。

また、国有林や機関造林地での発注に対応した森林整備事業にも取り組んでいます。活用のために複数の人が持っている山林を一度に伐採（間伐、保育）を行うために、地域座談会を開催して、事業説明から同意形成、団地化し、山林の事業見積を行い、所有者との契約をし、立木調査、森林作業道路線調査、開設、境界明確化調査を実施し、事業化して森林技術職員により森林整備、森林生産事業を実施しています。

森林経営計画作成から事業完了後、森林造成補助金申請を行います。



森林整備事業とは：苗木植栽、下刈、除伐、保育間伐等の樹木を育てる仕事です。

森林生産事業とは：成熟した森林で、搬出間伐、皆伐を実施し、木材を森林資源として活用する仕事です。

職員の具体的な業務

職員は大きく分けて森林技術職員と事務職員とに大別されます。

森林技術職員の業務

森林経営計画に基づいた、森林整備、森林生産事業を実施します。

森林生産事業では、搬出間伐を中心に、伐倒、造材から集材、運材までを高性能林業機械を利用して行っています。

搬出間伐を行う事で、二酸化炭素の削減（未利用材の林内放置削減）及び炭素の固定（資源有効活用）、放置林減少、森林所有者への還元等に努めています。

近年は機械化に取り組み、多くの仕事を機械で行うことで、安全でスピーディに仕事を行えるようになってきました。

森林整備事業では、放置林の減少、森林の二酸化炭素吸収量を高めるための植栽から保育を行っています。



事務職員の業務

国や県は、森林の多面的役割を重視しています。

補助事業を利用して、森林の団地化、経営計画作成、森林境界の明確化、森林施業のプランニング、森林経営計画作成、森林造成補助制度活用、森林事業の事業化と事業管理等を行っています。



森林組合で働く先輩の声

森林技術職員 森

先輩の仕事を見習って、技術の向上に努めています。がんばったら班の先輩にも認められて、給料にも反映されるのでやりがいを感じます。

山の中で食べる弁当がとてもおいしいですよ。



森林技術職員 田口

木を切ったり、フォワーダに乗ったりしています。

山の仕事は、残業が無くて趣味でやっている格闘技とうまく両立させてもらっています。空気がうまくて楽しい仕事ですよ。



森林技術職員 齋藤

この仕事につこうと思ったのは、自然の中で働きたいと思ったからです。働いてみるといろんなことが体験出来て楽しいんです。特に伐倒で、木の倒れていく時の音や迫力は他では味わえない気持ち良さです。時にはきつい仕事もありますが、いろんな機械を使って仕事が出来、考えながらの作業で日々の成長を実感し、そんな時、きれいになった山を見るとそこで得られる達成感が味わえるので頑張れます。「山で仕事をしたいと思った人がいたらぜひ一緒に働きましょう」



森林技術職員 細江

木を切って搬出する仕事をしています。自然に囲まれて毎日仕事が出来て、地元の家や、知り合いの家を手入れ出来て、喜んでもらえる仕事です。

(メッセージ) みんなと一緒に自然の中で仕事しませんか。



事務職員 牧野

調査時の山と間伐後の山を見比べるとやりがいを感じます。そのために上司がどのような道を入れたり、森林技術職員がどんな考えで施業をしているか聞くのも楽しみの一つです。業務は経営計画を担当しています。作成、変更、実績の過程を通じて施業の流れを感じています。



事務職員 小林

森林整備班と森林整備補助金の担当をしています。

たくさんの仕事を覚えて森林組合に貢献出来るよう頑張っています。

林業を通じて、たくさんの人と繋がりが持てるのも魅力の一つです。



事務職員 熊崎

山によって地形や立っている木も違うので、施業に対する考えも変わってくるため、色々考える事が楽しいです。

測量業務を担当しており、山での調査をしています。



事務職員 原

森林作業道に関する業務を担当しています。山での作業は体力がいりますが、充実感があります。

整備される一連の流れを直接見られるので、仕事に実感が湧く事が魅力だと思います。



組織概要

名称 南ひだ森林組合
代表者 代表理事組合長 細江 広伸
発足 平成11年2月1日
組合員数 4,186人
出資金 103,541,500円
役員 職員19名
森林技術職員28名
理事12名
監事3名

※平成31年 4月現在

所在地 〒509-2311
岐阜県下呂市乗政25番地1

連絡先 TEL. 0576-26-3551
FAX. 0576-26-3557